

令和6年度 サービス管理責任者等基礎研修カリキュラム 1日目

科 目	講義内容・目的	時間数
1. サービス管理責任者の基本姿勢とサービス提供のプロセスに関する講義		7.5 時間
8:30~8:50	受付	20分
8:50~9:00	開校式	10分
1.サービス提供の基本的考え方 (講義) 9:00~10:00	サービス提供の基本的な考え方として、利用者主体の視点、自立支援の視点、エンパワメントの視点、ICFの視点、現実的な支援計画に基づくサービス提供、連携の必要性等について理解する。	60分
2.サービス提供のプロセス (講義) 10:00~11:30	PDCA サイクルによるサービス内容を確認することの重要性とその方法、個別支援計画の意義を理解する。	90分
11:30~12:30	昼食	
3.サービス等利用計画と個別支援計画の関係 (講義) 12:30~14:00	サービス等利用計画における総合的な援助方針を導き出すプロセスを理解し、個別支援計画の出発点がサービス等利用計画の総合的な援助方法であることを認識する。また、サービス等利用計画が生活全体の範囲に及び、個別支援計画が生活全体をイメージしながらも事業所内サービスに重点を置いた計画であることを理解する。	90分
4.サービス提供における利用者主体のアセスメント (講義) 14:00~16:30	サービス提供における利用者を主体としたアセスメントの考え方やその手法について理解する。また、障害種別や各ライフステージ、各サービスにおいて留意すべき視点について理解する。	150分
5.個別支援計画作成のポイントと作成手順 (講義) 16:30~17:30	個別支援計画の作成におけるポイントと手順についての事例等を活用し、作成の視点がリスクマネジメントのみに陥らないように、エンパワメントの視点やストレングスの活用について理解するとともに、作成の手順を習得する。	60分

令和6年度 サービス管理責任者等基礎研修カリキュラム 2日目

科 目	講義内容・目的	時間数
2. サービス提供プロセス管理に関する演習		7.5 時間
8：30～8：50	受付	20分
個別支援計画の作成 (演習) 9：00～12：00	モデル事例を活用したグループワークにより、サービス等利用計画に示される総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別支援計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。	180分
12：00～13：00	昼食	
個別支援計画の作成 (演習) 13：00～14：30	モデル事例を活用したグループワークにより、サービス等利用計画に示される総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別支援計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。	90分
個別支援計画の実施状況の把握 (モニタリング) 及び記録方法 (演習) 14：30～17：30	モデル事例を活用したグループワークにより、事業者が提供している支援のモニタリングにおいて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、視点・目的・手法等を理解する。	180分